
正しい姿

夕焼け

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

正しい姿

【コード】

N9018N

【作者名】

夕焼け

【あらすじ】

正しい世界があるという。どこの誰のどれがそれなんだ？

幸福と真実が別のレールの上にあった時、僕はどちらを選ぶべきなんだろう。

もちろん、突き詰めればどっちが正しいもどっちが間違ってるもない。

真実ではない幸福を選ぶか、幸福ではない真実を選ぶか。

どっちを選んだとして、それを正しい選択とする事も出来るし、間違いとする事もできる。

望む方に手を伸ばせばいい、と短絡的に人は言う。

でも僕は両方望んでる。

真実の幸福に触れたい。

この世界のどこかには幸福な真実があるのだろうとは思っただけ。

だけどそれを手に出来るのはごく一握りの人だけだ。

僕は、自分がそれを手に出来るとは思わない。

この世界にロイヤルストレートフラッシュという概念が存在したとしても、手にしたカードがツープアだったなら、ツープアのカードとハツタリで勝負するしかないのだ。

勝利の為にハツタリをかますか。

真実を武器に不利な戦いをするか。

偽って手にした幸福を満喫するのか。

幸福を放棄して手にした真実に満足をするのか。

僕にとっての幸福と真実はどんどん乖離する方向に向かつてる。

だから幸福か真実かを選ぶ必要がある。

ファイナルアンサーと答える機会は与えられない。

どれだけ心に強く決意を抱いたとしても、その決意は何度でも試される。

「これでいいんだ。これで良かったんだ」と思った次の瞬間には「これでよかったのか？本当にそうか？」と問う声が聞こえてくる。

正しい生き方など存在しない。

あえて言うのなら、切実に迷い、悩み続ける事こそが正しい姿なのだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9018n/>

正しい姿

2010年10月9日21時31分発行